

## 2 人権感覚育成のための視点について

### (1) 人権感覚育成のための視点

人権感覚をそのまま教育の対象ととらえることは容易ではありません。

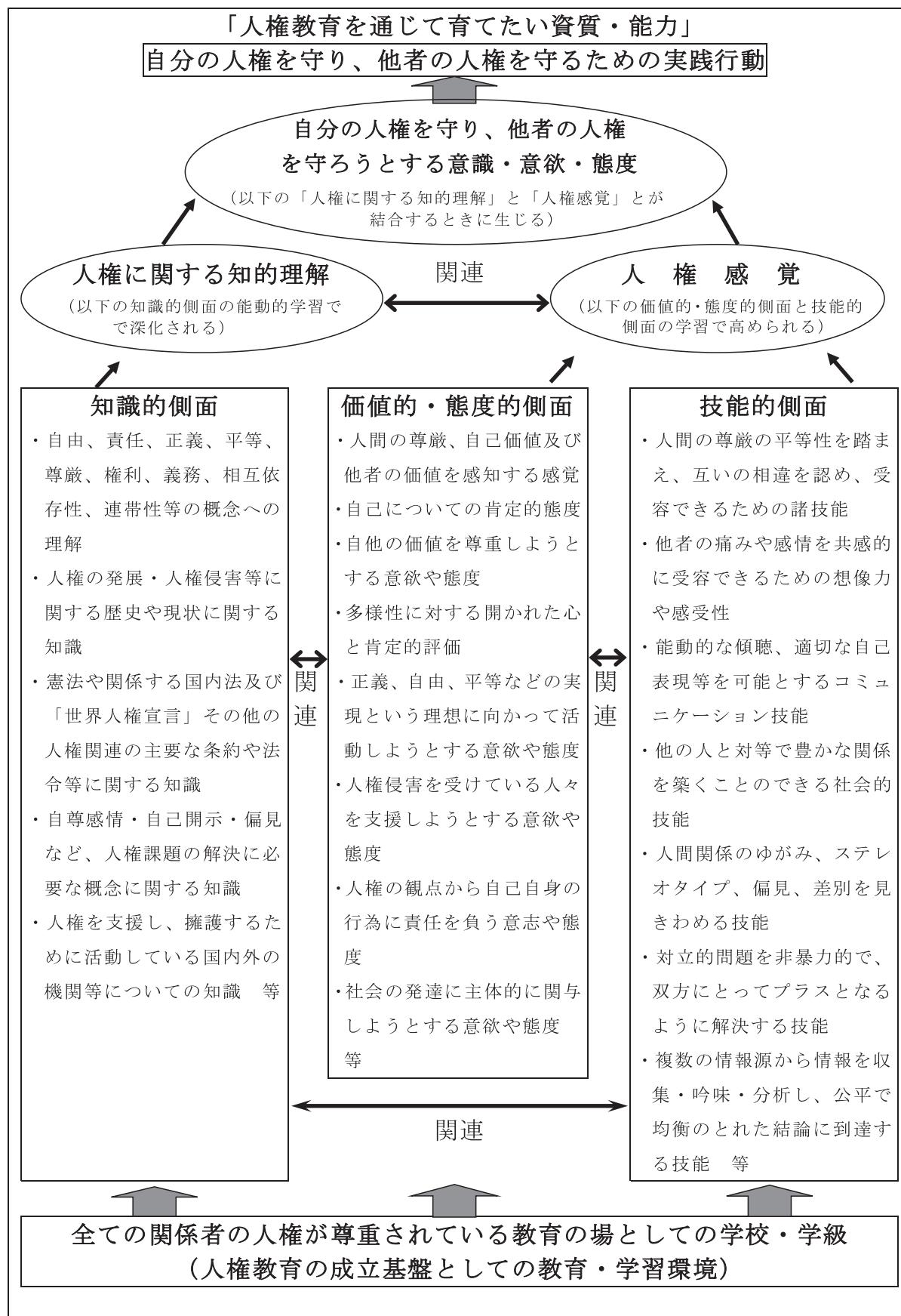
そこで、人権感覚を育成することに寄与すると考えられる様々な要因に注目し、いわば間接的に人権感覚を育てることが有効であると考え、本県では「人権感覚育成のための視点」として、以下の九つを取り上げました。

視 点	内 容	概 念
人間の尊厳・価値の尊重	自分及び全ての他者をかけがえのない人間として尊重しようとする。	人間の尊厳、想像力、感受性
生命尊重	自分及び他者の命を尊重し、また、全て命あるものは互いに支え合って生きていることを知り、命への畏敬の念をもつ。	生命尊重
自己尊重の感情	自分自身に対する誇りをもち、自分を価値ある存在として肯定的に認め、受け入れる。	セルフエスティーム、自己肯定感
共感と連帯感	他者の立場や思いに興味・関心を寄せ、仲間同士として共通の目的を目指して努力しようとする。	他者への関心、協力、共生、共感、帰属意識
公平・公正	一方に偏ることなく、平等を重んじ、正しいことを貫こうとする。	自由、平等、規範意識、法の尊重、善惡の判断、正義感
多様性の尊重・共生	人々の文化、生き方、価値観などには多様性があることを知り、互いの違いを認め合いながら、共に平和に生きようとする。	多様性の尊重、異文化理解、偏見、共存共生
コミュニケーション能力	自他の権利を尊重し、意見や気持ちを適切かつ豊かに伝え合い、分かり合える。	受容、傾聴、非攻撃的な自己主張、論理的合理的な表現、多様な表現方法、合意形成、プレゼンテーション能力
権利と責任	人間らしく生きるために、権利に基づいて行動し、その行動に責任をもつ。	自立、自己決定、義務、責任
参加・参画	よりよい社会の実現を目指し、他者と連携・連帯し、積極的に社会に参加・参画していくこうとする。	連携、連帯、対話、合意形成、参加、参画、行動

## (2) 人権感覚育成のための視点に即した目標例

人権感覚育成のための視点	小学校 低学年	小学校 中学年
人間の尊厳・価値の尊重	・相手の立場に立って考えや気持ちを想像し、共感できる。	・相手の痛みを感じるとともに、身近な偏見などに気付くことができる。
生命尊重	・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。 ・生きることのすばらしさを知り、生命を尊ぶ。 ・美しいものに触れ、すがすがしい心をもつ。	・自然のすばらしさや不思議を感じ取り、自然や動植物を大切にする。 ・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にする。 ・美しいものや気高いものに感動する心をもつ。
自己尊重の感情	・自分自身のよいところに気付く。 ・周りの人から愛され、大切にされてきた自分に気付く。 ・様々なことに挑戦し、最後までやり遂げ、達成感を感じる。	・自分自身のよいところに気付き受け入れようとする。 ・家庭や地域の人から愛され、大切にされてきた自分に気付く。 ・様々なことに挑戦し、学級の課題を解決した達成感や成就感を感じる。
共感と連帯感	・友達の言動に关心をもつとともに、仲よく生活しようとする。	・友達の言動に关心をもつとともに、相手の立場に立って考え、仲よく協力して生活しようとする。
公平・公正	・自分の好き嫌いにとらわれないで接する。 ・問題が起こった時、話し合いを大切にして解決しようとする。	・誰に対しても分け隔てをせず、公平・公正な態度で接する。 ・問題が起こった場合、話し合いを大切にし、自分たちでルールをつくり、それに従って問題を解決しようとする。
多様性の尊重・共生	・一人一人、外見や考え方・感じ方に違いがあることに気付き、それを受け入れることができる。 ・思いこみや決めつけが相手のことを正しく理解するさまざまなになっていることに気付き、相手のよい面を見ようとする。	・一人一人、外見や考え方・感じ方に違いがあることに気付き、それを受け入れ尊重することができる。 ・決めつけや偏った見方が相手を間違ってとらえる原因になることを理解し、いろいろな角度から物事を見ようとする。
コミュニケーション能力	・相手の気持ちを考えながら聞くことができる。 ・自分の気持ちや考えを相手に伝えることができる。 ・友達との学び合いや対話を大切にし、協力しようとする。	・相手の気持ちに共感しながら聞くことができる。 ・自分の気持ちや考えを相手に分かるように適切に伝えることができる。 ・友達との学び合いや対話を大切にし、物事を進めようとする。
権利と責任	・きまりや約束を守り、自分の役割を果たそうとする。 ・自分たちが安心して生活できる学級をつくるための責任を果たそうとする。	・自分たちで決めた学級のきまりや約束を守り、自分の責任や仕事を果たそうとする。 ・自分たちが安心して自由に生活できる学級をつくるための責任を果たそうとする。
参加・参画	・学校や地域の行事に進んで参加し、よりよい行事にするために、主体的に行動しようとする。	・学校や地域の行事に進んで参加し、よりよい学級や学校をつくるために積極的に関わり、仲間と協力しながら主体的に行動しようとする。

小学校 高学年	中 学 校	高 等 学 校
<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の痛みや感情を感知するとともに、身近な偏見、差別を見抜くことができる。</li> <li>自然の偉大さを知り、環境の保全に寄与する態度を身に付ける。</li> <li>生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する。</li> <li>美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の痛みや感情を感知するとともに、社会の不合理や偏見、差別を見抜くことができる。</li> <li>自然を愛護し、美しいものや気高いものに感動する心など、豊かな情操をもつ。</li> <li>生命の尊さを、その連續性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。</li> <li>人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを理解し、人間として生きることに喜びを見い出すよう努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の痛みや感情を感知するとともに、社会の不合理や偏見、差別を見抜き、個人の価値を尊重することができる。</li> <li>自然を愛護し、美しいものや気高いものに感動する心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。</li> <li>生命の尊さを、その連續性や有限性なども含めて十分理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。</li> <li>人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを理解し、人間として生きることに喜びを見い出す。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分自身の長所も短所も肯定的に受け止めようとする。</li> <li>家庭や地域の一員として、支えられていることに気付く。</li> <li>自己の設定した目標に到達したり、学級や学校の困難や課題を解決したりして、達成感を感じる。</li> <li>周りの人の言動に関心をもつとともに、相手の立場や心情を受け止めながら、仲よく協力して生活しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>よいところや不完全なところも含めて、自分自身を大切な存在と受け止めようとする。</li> <li>家族や地域の一員として、多くの人とつながり、支えられていることを知る。</li> <li>自己の設定した目標に到達したり、学級や学校、地域社会の課題を解決したりして、達成感や成就感を感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>よいところや不完全なところも含めて今ある等身大の自分自身を価値ある存在であることを受け止めようとする。</li> <li>家族や社会の一員として、多くの人の世界的なつながりの中で、支えられていることを知る。</li> <li>自己の設定した目標に到達したり、学校や地域、国際社会の発展に貢献したりして、達成感や成就感を感じる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>誰に対しても差別することや偏見をもつことなく、公平・公正な態度で接し、正義の実現を努めようとする。</li> <li>みんなが自分らしく生活できるよう自分たちでルールをつくり、問題が起きた場合は、それに従って話し合いによって解決しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする。</li> <li>みんなが自分らしく生きられるよう自分たちでルールをつくり、対立などの問題を、そのルールに則り、お互いの考え方を尊重しながら解決しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない国際社会の実現に努めようとする。</li> <li>みんなが自分らしく生きられるよう自分たちでルールをつくるとともに、そのようにつくられた社会の規則を重んじ、対立などの問題を、ルールに則り、お互いの考え方を尊重しながら解決しようとする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の価値観や行動様式の違いを尊重するとともに、多様な文化の理解に努めようとする。</li> <li>決めつけや偏見が差別の原因になる可能性が高いことを理解し、物事を柔軟にいろいろな角度から見ようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の価値観や行動様式等を尊重するとともに、多様な文化の理解に努め、共に高め合おうとする。</li> <li>ステレオタイプ（決めつけた見方）や偏見にとらわれないよう自分の感情や考え方を冷静に振り返り、物事を柔軟かつ多角的に見ようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会における様々な価値観や行動様式等を理解するとともに、多様な文化の理解に努め、豊かな関係を築こうとする。</li> <li>ステレオタイプ（決めつけた見方）や偏見にとらわれないよう自分の感情、考え方、価値観を冷静に振り返り、物事を柔軟かつ多角的に見ようとする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の気持ちや考えを共感しながら聞き、自分の考えを整理することができる。</li> <li>様々な方法で、自分の気持ちや考えを他者に分かるように伝えることができる。</li> <li>他者との学び合いや対話を大切にし、意見を調整しながら物事を進めようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者の気持ちや考えを共感しながら受け止め、自分の考えをまとめることができる。</li> <li>自分の気持ちや考えを正確にとらえようとし、様々な方法を活用して率直かつ誠実に他者に伝えることができる。</li> <li>他者との学び合いや対話を大切にし、合意を形成しながら物事を進めようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者の気持ちや考えを共感しながら受け止め、自分の考えを深めることができる。</li> <li>自分の気持ちや考えを正確にとらえようとし、様々な方法を活用して率直、誠実かつ適切に他者に伝えることができる。</li> <li>お互いのアイデンティティ（自分らしさ）を尊重し、対話を重視して合意を形成しながら物事を進めようとする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>人権は、みんなが大切にしようと話し合って決めたものであり、それを守る責任があることを理解する。</li> <li>権利を大切にし、自律的に判断して責任のある行動をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権は、歴史的に社会で合意が形成されて共通のルールとなったものであり、それを大切にする責任があることを理解する。</li> <li>正義と責任を重んじ、自主的に考えて判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権は、歴史的に社会で合意が形成されて共通のルールとなったものであり、それを守る責任があることを理解する。</li> <li>権利の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつ。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>学校や地域の行事にすすんで参加したり、よりよい学級や学校をつくるために、企画の段階から主体的に参画しようしたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主及び自立の精神をもち、よりよい学校や地域をつくるために企画の段階から主体的に参画して、多くの仲間と共に行動しようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、多くの仲間と共に行動しようとする。</li> </ul>



「人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕」(平成20年3月)より抜粋